

あなたはできる

柳平：最近、ドーマン先生は、母親のモチベーションということを、非常に重要視されていらっしゃると思います。モチベーションとは、簡単に述べますと、人間の持っている潜在能力を、その人が十分に発揮できるように働きかけることです。

先生のモチベーションとは、一体、何であるかお話しして頂きたいと思います。

ドーマン：子供のモチベーションについてお話するとき、最初に思い浮かぶのは、お母さまのことです。

私は、お母様方は、皆最上のお母様になれるという信念を持っています。私がお母様方に、モチベーションについてお話するときには、まず、「できる」ということについてお話しします。「これも、おできになる」「これも、おできになる」とお母様に言えば、お母様の潜在意識の中にある事柄が引き出されるわけです。お母さまは、本当は、そのことを、ご存知なのです。反対に、「これは、できませんよ」「これは、できませんよ」と言えばそれは何にもな

らないわけです。

得意と不得意

私は変り者で、自分の不得意なことはなるべくしないでおこうと思っています。今までも、ずうっと、そうしてきました。幾つか私が得意で良くできるものがあります。得意なものは、上手にすることができます。誰でも、会うと上手だと言ってくれます。そうすると、私は、当然、「ええ、私は良くできましたよ。もう一回やってみましょうか」と言います。私は、自分が得意で良くできることを、何回も何回もくり返す傾向があります。

一方、不得意なことは、したくないという傾向があります。こういうふうに言ってみれば、私は、それ程、変り者ではないかもしれませんが。皆様方だって、得意なことは、何回も何回もくり返し、不得意なことはできるだけしないでおこう、という傾向はあるのではないのでしょうか。